



## 平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年11月10日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 コンセック

コード番号 9895 URL <http://www.consec.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役会長

(氏名) 佐々木 秀隆

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長

(氏名) 寺本 泰之

TEL 082-277-5451

四半期報告書提出予定日 平成28年11月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満四捨五入)

### 1. 平成29年3月期第2四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	4,768	△2.4	△37	—	△13	—	2	△80.1
28年3月期第2四半期	4,885	2.8	18	—	47	53.2	8	△39.8

(注) 包括利益 29年3月期第2四半期 △137百万円 (—%) 28年3月期第2四半期 33百万円 (4.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第2四半期	0.09	—
28年3月期第2四半期	0.46	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年3月期第2四半期	11,118	7,502	66.0	402.43
28年3月期	11,613	7,702	64.6	411.18

(参考) 自己資本 29年3月期第2四半期 7,340百万円 28年3月期 7,500百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	0.00	—	3.00	3.00
29年3月期	—	0.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	3.00	3.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,100	0.4	60	△55.7	115	△36.7	70	10.0	3.84

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年3月期2Q	18,640,112 株	28年3月期	18,640,112 株
② 期末自己株式数	29年3月期2Q	401,320 株	28年3月期	400,720 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年3月期2Q	18,239,231 株	28年3月期2Q	18,241,203 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、雇用情勢が回復基調にあるものの円高進行及び個人消費の伸び悩み等により景気減速の懸念が増してきております。また、米国は緩やかに景気拡大が続いた反面、欧州での英国のEU離脱問題等を起因とした景気の先行き不透明感、中国を中心とする新興国の景気低迷が続く状況で推移いたしました。当社グループが主として属する土木建設業界におきましては、公共事業が減少傾向にあり、人員不足及び建設資材の高騰等を要因として、インフラのメンテナンス工事、公共施設の耐震化工事等も低調に推移いたしました。

このような環境の中、当社グループは様々な顧客ニーズに積極的に対応することに努めて、営業展開を行なってまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、円高に伴う海外子会社売上数値の目減り等もあり、売上高は47億68百万円(前年同期比2.4%減)となりました。損益面におきましても円高による利益の目減り、販売費及び一般管理費の増加等により、営業損失は37百万円(前年同期は営業利益18百万円)、経常損失は13百万円(前年同期は経常利益47百万円)となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、固定資産売却益62百万円を計上したものの法人税等の増加により2百万円(前年同期比80.1%減)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。(セグメント間の内部売上高は含まれておりません。)

#### (切削機具事業)

ダイヤモンド切削消耗品の売上は伸びたものの、切削関連機具の売上について、市場が低調に推移し、また円高による影響も受けたことなどから、売上高は15億45百万円(前年同期比6.0%減)、営業利益は94百万円(前年同期比26.3%減)となりました。

#### (特殊工事業)

公共事業の減速により、インフラ整備及び耐震工事等の受注が第1四半期から継続して低調に推移したことにより、売上高は9億54百万円(前年同期比3.4%減)となり、営業利益は21百万円(前年同期比63.7%減)となりました。

#### (建設・生活関連品事業)

顧客の建築関連工事件数の減少により受注が低調に推移し、売上高は16億18百万円(前年同期比2.6%減)、営業利益は25百万円(前年同期比42.5%減)となりました。

#### (工場設備関連事業)

主要顧客からの受注が大きく増加したことにより、売上高は2億79百万円(前年同期比32.1%増)となりました。また、販売費及び一般管理費等の諸経費削減にも全社的に取り組んだ結果、営業利益は1百万円(前年同期は営業損失22百万円)となりました。

#### (介護事業)

デイサービス、有料老人ホーム、高齢者賃貸住宅等の利用者は横ばいに推移した結果、売上高は2億12百万円(前年同期比0.2%減)となりました。また、営業費用の低減に努めたことにより、営業損失は17百万円(前年同期は営業損失25百万円)と多少ながら改善いたしました。

#### (IT関連事業)

ソフトウェアの受託開発等の受注が低調に推移したことにより、売上高は1億60百万円(前年同期比5.2%減)となりました。しかしながら、原価低減に積極的に努めた結果、営業利益は3百万円(前年同期は営業損失2百万円)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末から4億95百万円減少し111億18百万円となりました。流動資産は、売上債権の回収に伴う受取手形及び売掛金の減少1億84百万円、現金及び預金の減少1億5百万円などにより3億5百万円減少し46億49百万円となりました。固定資産は、土地・建物の売却を主な要因として建物及び構築物の減少85百万円、土地の減少69百万円などにより1億90百万円減少し64億70百万円となりました。流動負債は、仕入債務の支払に伴う支払手形及び買掛金の減少1億60百万円、短期借入金の減少80百万円などにより2億38百万円減少し24億62百万円となりました。固定負債は、長期借入金の減少66百万円などにより57百万円減少し11億55百万円となりました。なお、長期・短期借入金は1億46百万円減少し11億13百万円となりました。株主資本は、利益剰余金が親会社株主に帰属する第2四半期純利益2百万円により増加したものの、配当金の支払で55百万円減少したことにより53百万円減少し73億10百万円、その他の包括利益累計額は1億7百万円減少し30百万円、非支配株主持分は40百万円減少し1億62百万円となり純資産は2億円減少し75億2百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の経営環境は、為替相場の円高基調や海外景気の下振れ懸念等に伴う企業業績の悪化を背景に、弱含みで推移するものと予想されます。当社グループは、一層の効率化を図り業績予測達成に努力してまいります。

当期の見通しにつきましては、平成28年11月9日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

（繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用）

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日）を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,197,192	1,092,355
受取手形及び売掛金	2,329,024	2,144,930
商品及び製品	926,430	934,039
仕掛品	27,350	38,791
原材料及び貯蔵品	294,992	280,506
繰延税金資産	50,199	46,778
その他	132,736	116,029
貸倒引当金	△4,642	△4,919
流動資産合計	4,953,279	4,648,509
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4,011,265	3,802,862
減価償却累計額	△2,681,015	△2,557,754
建物及び構築物 (純額)	1,330,250	1,245,108
機械及び装置	439,544	451,710
減価償却累計額	△242,459	△250,457
機械及び装置 (純額)	197,085	201,253
土地	3,756,015	3,687,174
その他	941,284	937,411
減価償却累計額	△848,078	△850,427
その他 (純額)	93,207	86,984
有形固定資産合計	5,376,556	5,220,519
無形固定資産		
のれん	1,234	888
その他	33,175	33,054
無形固定資産合計	34,409	33,942
投資その他の資産		
長期預金	37,123	31,012
投資有価証券	819,615	772,237
退職給付に係る資産	30,473	44,431
繰延税金資産	73,475	85,415
その他	332,242	326,575
貸倒引当金	△44,103	△44,534
投資その他の資産合計	1,248,826	1,215,136
固定資産合計	6,659,791	6,469,597
資産合計	11,613,070	11,118,106

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,787,907	1,627,667
短期借入金	566,359	486,375
賞与引当金	88,712	85,600
完成工事補償引当金	211	227
その他	256,942	261,803
流動負債合計	2,700,131	2,461,672
固定負債		
長期借入金	692,632	626,645
役員退職慰労引当金	50,000	58,791
退職給付に係る負債	424,401	427,709
その他	44,350	41,357
固定負債合計	1,211,383	1,154,502
負債合計	3,911,514	3,616,175
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,090,270	4,090,270
資本剰余金	2,631,794	2,631,794
利益剰余金	698,448	645,396
自己株式	△57,201	△57,284
株主資本合計	7,363,311	7,310,176
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	146,651	93,176
為替換算調整勘定	104,475	35,289
退職給付に係る調整累計額	△114,828	△98,752
その他の包括利益累計額合計	136,297	29,713
非支配株主持分	201,948	162,043
純資産合計	7,701,556	7,501,931
負債純資産合計	11,613,070	11,118,106

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
売上高	4,885,225	4,768,336
売上原価	3,796,967	3,701,999
売上総利益	1,088,258	1,066,337
販売費及び一般管理費	1,070,168	1,103,389
営業利益又は営業損失(△)	18,090	△37,053
営業外収益		
受取利息	3,212	2,984
受取配当金	9,260	9,705
受取手数料	3,796	4,073
受取家賃	6,110	6,160
為替差益	4,318	—
その他	7,475	5,422
営業外収益合計	34,172	28,343
営業外費用		
支払利息	4,500	3,262
為替差損	—	558
その他	1,199	906
営業外費用合計	5,699	4,726
経常利益又は経常損失(△)	46,563	△13,435
特別利益		
固定資産売却益	703	62,254
投資有価証券売却益	3,512	2,129
特別利益合計	4,215	64,383
特別損失		
固定資産除売却損	32	201
投資有価証券評価損	—	115
特別損失合計	32	316
税金等調整前四半期純利益	50,745	50,632
法人税、住民税及び事業税	29,482	49,202
法人税等調整額	16,941	1,513
法人税等合計	46,423	50,715
四半期純利益又は四半期純損失(△)	4,323	△83
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△4,033	△1,749
親会社株主に帰属する四半期純利益	8,356	1,666



(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	4,323	△83
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	6,301	△53,725
為替換算調整勘定	18,115	△99,148
退職給付に係る調整額	4,541	16,076
その他の包括利益合計	28,957	△136,797
四半期包括利益	33,280	△136,880
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	32,907	△104,919
非支配株主に係る四半期包括利益	373	△31,961

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	50,745	50,632
減価償却費	64,840	68,468
のれん償却額	346	346
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	1,681	1,154
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△149	△2,271
受取利息及び受取配当金	△12,473	△12,689
支払利息	4,500	3,262
有形固定資産売却損益 (△は益)	△703	△62,254
有形固定資産除却損	32	201
投資有価証券売却損益 (△は益)	△3,512	△2,129
投資有価証券評価損益 (△は益)	—	115
売上債権の増減額 (△は増加)	239,490	166,975
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△96,109	△55,892
仕入債務の増減額 (△は減少)	△124,542	△126,027
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△56,176	1,581
その他	△16,406	42,702
小計	51,566	74,173
利息及び配当金の受取額	12,324	12,368
利息の支払額	△4,369	△3,130
法人税等の支払額	△49,249	△52,113
営業活動によるキャッシュ・フロー	10,273	31,298
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△137,391	△68,315
定期預金の払戻による収入	75,188	17,533
有形固定資産の取得による支出	△17,600	△80,014
有形固定資産の売却による収入	703	200,011
有形固定資産の除却による支出	—	△100
無形固定資産の取得による支出	△3,935	△2,546
投資有価証券の取得による支出	△28,777	△61,805
投資有価証券の売却による収入	35,850	40,737
投資活動によるキャッシュ・フロー	△75,962	45,499
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△89,073	△33,128
長期借入れによる収入	370,000	100,000
長期借入金の返済による支出	△250,911	△212,843
自己株式の取得による支出	△660	△83
子会社の自己株式の取得による支出	△325	—
配当金の支払額	△54,727	△54,718
非支配株主への配当金の支払額	△250	△8,002
財務活動によるキャッシュ・フロー	△25,946	△208,775
現金及び現金同等物に係る換算差額	2,901	△19,787
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△88,734	△151,765
現金及び現金同等物の期首残高	983,775	1,060,888
現金及び現金同等物の四半期末残高	895,041	909,123

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報 告 セ グ メ ン ト						合 計
	切削機具事業	特殊工事業	建設・生活 関連品事業	工場設備 関連事業	介護事業	I T関連事業	
売上高							
外部顧客への売上高	1,644,829	986,973	1,660,597	211,385	212,934	168,507	4,885,225
セグメント間の内部 売上高又は振替高	6,643	—	17,626	19,831	—	585	44,685
計	1,651,472	986,973	1,678,223	231,216	212,934	169,092	4,929,910
セグメント利益 又は損失(△)	127,661	57,220	43,462	△21,698	△24,927	△1,606	180,110

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の  
主な内容(差異調整に関する事項) (単位:千円)

利 益	金 額
報告セグメント計	180,110
セグメント間取引消去	△7,938
全社費用(注)	△154,083
四半期連結損益計算書の営業利益	18,090

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報 告 セ グ メ ン ト						合 計
	切削機具事業	特殊工事業	建設・生活 関連品事業	工場設備 関連事業	介護事業	I T関連事業	
売上高							
外部顧客への売上高	1,545,355	953,871	1,617,812	279,177	212,437	159,683	4,768,336
セグメント間の内部 売上高又は振替高	3,561	—	14,509	13,366	—	971	32,406
計	1,548,915	953,871	1,632,321	292,543	212,437	160,654	4,800,741
セグメント利益 又は損失(△)	94,086	20,795	25,000	950	△16,780	2,838	126,888

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の  
主な内容(差異調整に関する事項)  
(単位:千円)

利 益	金 額
報告セグメント計	126,888
セグメント間取引消去	△5,233
全社費用(注)	△158,708
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△37,053

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
該当事項はありません。